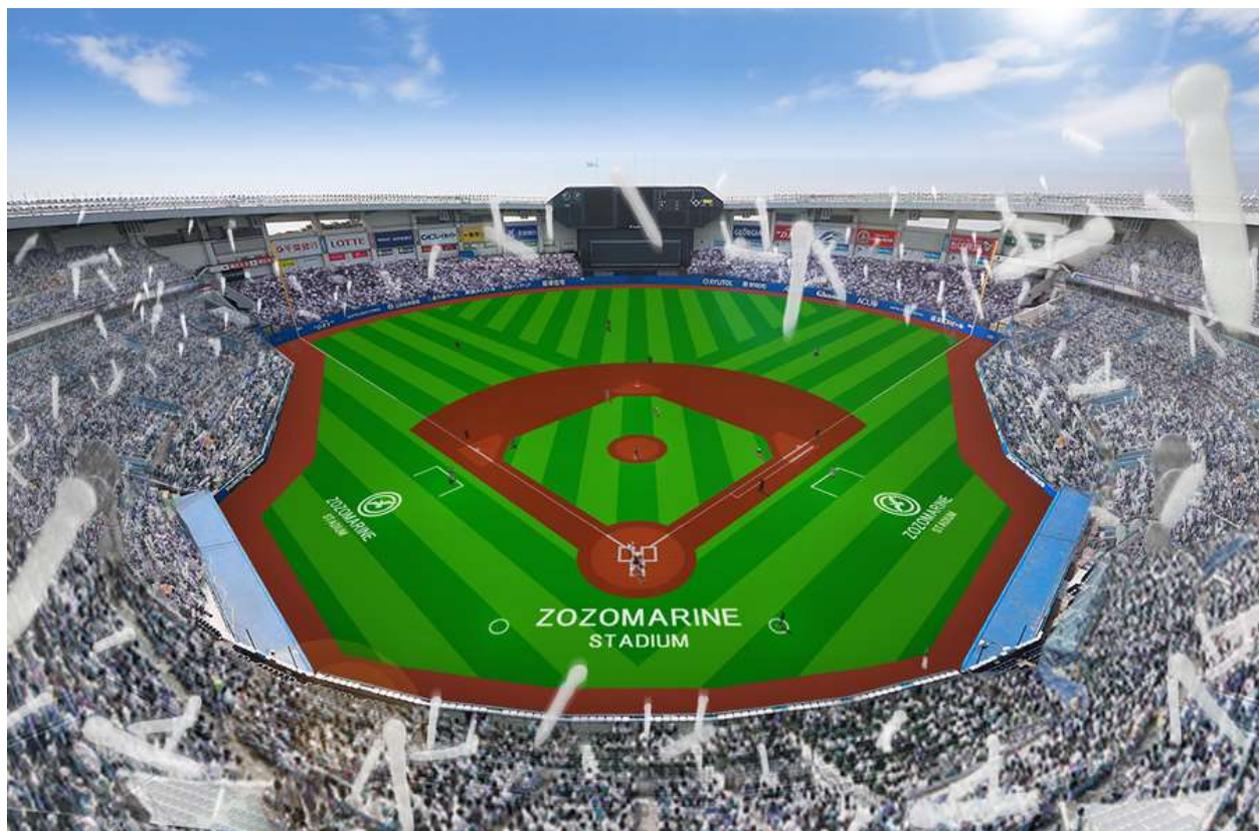


積水樹脂株式会社がミズノ株式会社（大阪本社：大阪市住之江区 代表取締役社長：水野 明人）と共同開発した野球専用人工芝「MS Craft Baseball Turf」（エムエスクラフト ベースボールターフ）が千葉ロッテマリーンズの本拠地「ZOZO マリンスタジアム」に2018年シーズンから採用されます。

「MS Craft Baseball Turf」は、天然芝に近い感覚でプレーできる野球専用の人工芝で、特殊加工により芝葉を捲縮（けんしゆく）させることで多くのメリットを生み出しています。捲縮（けんしゆく）により芝葉の隙間がクッションになり、選手の足元における横ブレを軽減できることでプレーの安定性につながります。さらに芝葉同士が絡みあい充填材を覆うことで、充填材の飛散を抑え、守備時にボールがバウンドする際の飛び散りを少なくし、プレイヤーへの負担も軽減します。さらに芝表面が光を分散させ照り返しを低減するので、プレイヤーと観戦者の目にも優しい人工芝です。

平成30年2月28日に完成し、3月のオープン戦より使用開始となる予定です。



「ZOZO マリンスタジアム」（完成予定図）

「MS Craft Baseball Turf」の8つの特長

「MS Craft Baseball Turf」は人工芝の芝葉を捲縮させることにより、従来に比べ以下の点が改良されています。

耐 久 性	金属スパイクに対する人工芝パイルの耐久性が向上。 パイル引張強度減衰率は、従来品に比べ3倍相当向上。
長 期 安 定 性	芝葉の倒れ、へたりが少ないため、メンテナンスの頻度も従来より減少。
形 状 復 元 性	コンサートなどのイベント時や積雪時の载荷重による性能低下及びパイル形状変化を抑制。長期の载荷重により倒れたパイルはブラッシングで復元可能。これにより導入時の状態を長期間維持。
衝 撃 吸 収 性	野球用スパイク使用時の衝撃吸収性能が従来品比約15%向上。選手の足への突き上げ応力が減少し、足への負担を軽減。
プ レ ー 安 定 性	高密度人工芝と比較し、プレー時の载荷重による人工芝変形量が少なく、選手の足元の横ブレを軽減する。
充 填 材 安 定 性	従来のロングパイル人工芝と比較し、ボールバウンド時の充填材飛散を抑制。
バ ウ ン ド 性	経年によるへたり・倒れが少なく、芝目がないことからボールのバウンド・転がり方が安定し、イレギュラーバウンドが軽減。
景 観 性	カールしたパイルは、ランダムなねじれにより光が乱反射し、直毛パイルと比較すると照り返しを低減。快適な観戦環境の提供が可能。



「MS Craft Baseball Turf」

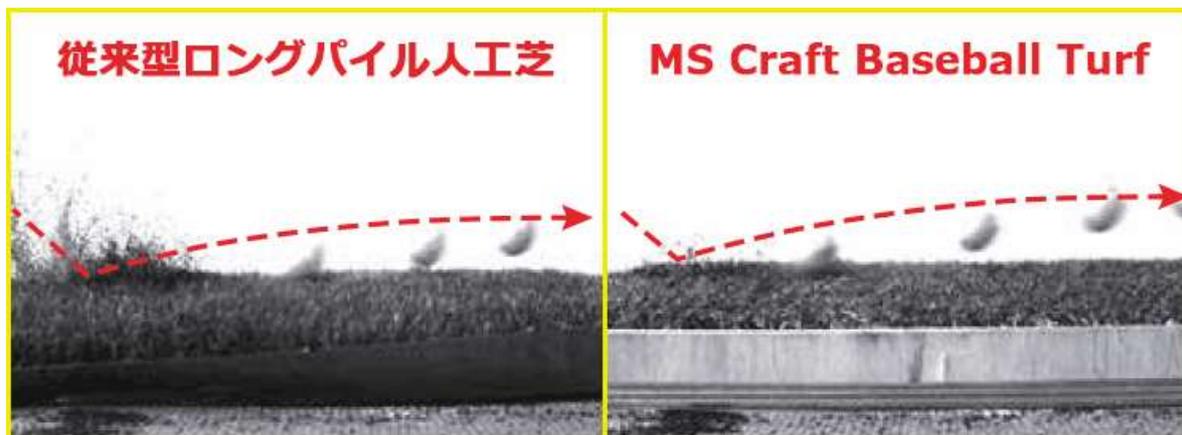


従来のロングパイル人工芝

■ボールバウンド時の充填材の飛散の抑制について

従来品の場合、起毛性の高い形状となっており、ボールがバウンドした際に人工芝の間から充填材のゴムチップが飛び散り目に入ってしまふ恐れもあり、選手のプレーの妨げとなっていました。

下記はピッチングマシンにて 170km/h の硬式ボールを人工芝に打撃させた様子の写真図です。充填材の飛散が抑制されている様子が分かります。



ボールバウンド時の充填材飛散確認試験の比較

■野球専用人工芝「MS Craft Baseball Turf」の主な導入実績

- ・ 南魚沼市 大原運動公園野球場（2014年3月）
- ・ 亜細亜大学硬式野球部日の出グラウンド（2014年3月）
- ・ 福岡県筑後市「HAWKS ベースボールパーク筑後」タマホームスタジアム筑後（2016年2月）
- ・ 埼玉県所沢市「メットライフドーム」西武ライオンズ1軍球場（2016年3月）

【本件に関するお問合せ先】

積水樹脂株式会社 コーポレート部 TEL 06-6365-3204 FAX 06-6365-7181